〒992-0012 山形県米沢市金池2-2-8 山形県知事登録旅行業第2-174号

こんな時だから!!

県民泊まってお出かけキャンペ

~やまがた春旅~



[実施期間]

4月16日(金) ~5月31日(月)宿泊分(6/1チェックアウトまで)

「対象者」

山形県民

「利用方法」

- ①県内の宿泊施設に宿泊または旅行会社で販売する日帰りプランを利用する
- ②1,000円のお支払い毎に500円の割引(割引最大5,000円引)が適用
- ③県内の観光立寄施設で利用できる「やまがた春旅クーポン1人1旅行につき 2,000円分」を発行

●ポイント や

宿泊…旅館、ホテルに直接申込、または旅行会社での申込のどちらでも適用されます。

日帰り…旅行会社経由でのお申込で適用されます。

お客様が旅館、ホテルに直接予約する場合は適用となりません。

●やまがた春旅クーポンのお渡しと有効期間や

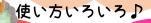
宿泊…宿泊施設でお渡し(旅行会社ではお渡ししません)

有効期間はチェックイン日から7日間

日帰り…旅行会社でお渡し(旅館ではお渡ししません)

有効期間は旅行日から7日間

泊まっても日帰り旅行でも 最大5,000円引き+2,000円の クーポン券がついてくる お得なキャンペーンです!





置賜おすすめスポット紹介

思うように出かけられない日々、密を避けてリフレッシュ できるスポットをチョイスしました

●秋葉山の芝桜 (南陽市)

山頂まで登りきるとー 面の芝桜。白竜湖を眼 下にした景色がと-てもきれいです!

5月GW頃~中旬が見頃。

わかりづらい かもしれない ので下調べし ていきましょ う。山道を登 るのでスニー カーと動きや すい服装は必

●白川ダムの水没林 (飯豊町)



時期だけに 出現する貴 重な光景。 大量の雪解 け水がダム に流れ込み、 満水となっ た白川ダム

春の雪解け

湖から柳の木々が生えているかのように見え ます。田んぼの季節になると、放水されてこ の景色が見られなくなります。4月中旬~5月 中旬までの1か月間がチャンスです。カーナ ビは「白川ダム湖岸公園」と入力すると良い

●白い森おでに(小国町)

春の小国町は素晴らしいスポットが盛り沢山! 梅花皮荘の別館川入荘の茶褐色の露天風呂とそこ から見える飯豊連峰の雄大な景色は圧巻。



ブナの森・温身平(ぬ くみだいら)。全国初 の森林セラピー基地に 認定された場所。わら び園があることでも知 られています。







「喜多方しだれ桜並木ウォークと会津郷土料理』 ▲ ^♪ _ 4月11日(日)15名様のお客様にご参加いただきました。

雲ひとつない青空の下、満開のしだれ桜で絶好の桜日和となりました。





[ツアー行程]★貸切バスにて運行

バスガイド・添乗員同行★

米沢出発 --- 二二 大峠 --- 道の駅喜多の郷 ---

旧・日中線沿線に続くしだれ桜並木ウォーク --

喜多方ラーメン館(買物休憩) --- 会津若松市内 --渋川問屋にて会津郷土料理の昼食 --- 会津柳津・

福満虚空藏菩薩(赤べこ発祥の地)参拝 ---

道の駅あいづ(休憩) --- 米沢到着





今年は丑年



(左・中央)会津柳津の福満虚空藏菩薩円蔵寺内にある開運撫牛。

丑年・寅年の守り本尊であるこのお寺は、12年に1度の丑寅まつりがあります。柳津町の一大イベントです (右) 円蔵寺から見える只見川の眺望

・赤べこ伝説 • 柳津観光協会ホームページより

今から400年ほど前、西暦1611年に会津地方を大地震が襲いました。その時、圓藏寺をはじめ宿坊や民家 などありとあらゆるものが倒壊し、多数の死傷者が出てしまいました。その後、1617年に初めてお堂は現 在の巌上に建てられました。その本堂再建に使用される木材は、近隣の村などから只見川を使って運ばれ ましたが、川岸から高台へと運ぶのに、人々は困り果てていました。すると、どこからともなく赤毛の立 派な牛の大群が現れ、材木運びを手伝ってくれました。そのお陰で、見事に菊光堂(本堂)を建てること ができ、人々は大変喜びました。

しかし、赤毛の牛たちはその完成を待たずして、どこかへ姿を消してしまったそうです。その時の村人た ちは、赤毛の牛への感謝の気持ちを表し、【赤べこ】として大切にし、忍耐と力強さの象徴、そして福を 運ぶべことして多くの人に親しまれ、柳津町は【赤べこ伝説発祥の地】とされています。

ツアー催行日は4月25日(日)に予定しておりましたが、予想より早い開花に合わせ、急遽日にちを変更し催行いたしました。 急な変更であったにも関わらず、ご参加いただいた皆様には厚く御礼申し上げます。

赤べこの黒い斑点

「疱瘡(天然痘)」を表しています。 その昔は死に至る病気で小さな子供 がかかると死亡率が高かったことか ら、身代わりとして赤べこに描いた と伝えられています。

赤い色は病魔を払うと考えられており、 病気を引き起こす疱神は赤を好むことか ら、赤で神をもてなし病気を軽く済ませ てもらう、俗に「赤もの」と呼ばれ、病 人の病を背負うと信じられてきました。

「ひとり旅に関する意識調査」1位「寺社仏閣・世界遺産巡り」4/3観光経済新聞より よみもの

「ひとり旅」の目的 上位5項目

|位 寺社仏閣・世界遺産巡り(37.8%)

2位 温泉 (35.7%)

3位 グルメ (34.3%)

4位 |人の時間を確保するため(31.1%)

5位 博物館・美術館巡り (8.6%)

「ひとり旅」で利用した宿泊施設上位5項目 I位 シティホテル・ビジネスホテル (80.5%)

2位 リゾートホテル (42.0%)

3位 旅館(31.6%)

4位 ゲストハウス (13.3%)

5位 友人・知人宅(12.7%)

□ 目的の2位に「温泉」がランクインした一方、ひとり旅で利用した宿泊施設の種類を見ると __ 「旅館」は3位にとどまっている。I位は「シティホテル・ビジネスホテル」だった。2位は「リ ゾートホテル」で1位との間には大きな差がある。ひとり旅経験者の8割はシティホテルやビジネス ホテルを利用しており、温泉旅館に泊まるのではなく、1人1室利用のできるホテルを滞在先とし、 立ち寄りで温泉を楽しんでいるようだ。今後のひとり旅では何を目的にしたいかたずねると、1位 は「温泉」55.2%、2位は「寺社仏閣・世界遺産巡り」47.8%、3位には「グルメ」44.5%が入った。 行きたいエリアは1位が「海外」45.0%、2位「北海道」35.4%、3位「沖縄」33.5%だった。 調査はトラベルズー・ジャパン会員を対象として2/19~23にインターネットで実施。有効回答数は 1639人。

@travelplanning1988

トラベルズー・ジャパンは3月8日、運営する

オンライン旅行メディア「トラベルズー」で

「ひとり旅」に関する意識調査の結果を発表

年代別では、40代、60代、70歳以上の1位が

ルメが1位となった。 🔽

「寺社仏閣・世界遺産巡り」であったのに対

し、29歳までと50代は「温泉」、 30代ではグ

旅行好きを中心としたメンバーに実施した

ホームページ http://www.ee-travel.jp











私たちガスタッフです



1 にーペムーホ画学